

第 11 回 教育委員会会議録

令和元年 8 月 29 日

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名 ～ 高澤委員、山本委員
3. 前回会議録の承認 ～ 承認
4. 報 告 報告第 1 号 教育長報告
5. 議 案 議案第 1 号 赤平市立幼稚園条例の一部改正に係る意見の申出について 議案第 2 号 令和元年度赤平市一般会計補正予算に係る意見の申出について 議案第 3 号 損害賠償額の決定と和解について 議案第 4 号 令和元年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について
6. その他
7. 出席教育委員 教 育 委 員 山 本 由美子 教 育 委 員 瓜 郁 夫 教 育 委 員 坪 谷 嗣 香 教 育 委 員 高 澤 司 教 育 長 多 田 豊
8. 傍聴人を除き他に議場に参加した者 学 校 教 育 課 長 大 橋 一 社 会 教 育 課 長 野 呂 道 洋 学 校 教 育 課 主 幹 斎 藤 政 弘 学 校 教 育 課 指 導 主 事 内 潟 昭 仁
9. 傍聴人 0人

会議時間：11時10分～12時05分

教 育 長	<p>開会挨拶</p> <p>会議録署名委員の指名 ～高澤委員、山本委員</p> <p>前回会議録 ～坪谷委員、瓜委員 承認</p> <p>報告第1号 教育長報告について～教育長報告メモに基づき報告</p> <p>・8/22～23 日、函館市で開催された今年度の北海道都市教育委員会連絡協議会の定期総会、お疲れ様でした。今回は、坪谷委員さんが教育委員を長くにお勤めていただいた功績で、総会の席上表彰されました。改めて祝意を述べます。</p> <p>・本日までの3日間に亘り、小中学校、幼稚園、給食センターを学校等施設の訪問、お疲れさまでした。</p> <p>・令和2年度から使用する小学校用教科用図書を第5採択地区内の共同採択のため原案の議決をいただき、去る21日の第10回教育委員会にて承認をいただいたところです。若干説明を加えますが、小学校の教科用図書は今回の英語を入れて13教科。15社の出版会社の見本教科書の調査が行われ、調査委員会の調査のもとに、6つの小部会に分かれて調査報告をいただき、教育委員会協議会で共同採択作業が行なわれ、それぞれの教育委員会で会議に付された後、議決をいただいたところから正式決定となり、9/1付けで開示が解禁となり各学校に通知します。出版社の変更については、劇的な変化はありません。</p> <p>・竹林空知教育局長による赤平市教育委員会訪問について、8/19（月）竹林局長、高杉教育支援課長が来赤しました。全国学力テストの結果の活用についての取組状況についてです。7/31(水)文科省から公表されたH31年度（R元年度）全国学力・学習状況調査の結果の活用と改善の取組を促すためであり、各学校の取組の概要を指導主事から伝えた。私の方から全国学テの結果活用のみならず、数年時に亘りNRTの検査も実施しており、経年の検査結果も全国学テと併せて活用している旨を伝えた。また、NRTと全国学テの結果を各学校で「学校だより」・「市広報」で公表している旨話をした。今年度、空知教育局の学力向上に向けた取組としてオール空知で実現したいとの取組にNRT検査などの活用を始めて掲げましたので、赤平市が独自で行っておりますNRT検査も、道教委に添ったものであり、もう少し指導の拠りどころとして教師の活用の余地もありますので、現場の先生達に協力をお願いしたところです。詳細は、後程指導主事の方からお伝えします。</p> <p>・第2回赤平市学校運営協議会について6/10（月）に行われた第1回に</p>
-------	--

	<p>引続き 2 回目が 9/3(火)に開催されます。今年度の開催、4 回の会議を予定し、次年度以降の基準になると思う。今回は、地域との関係の教育活動が議題となり、統合による学校区の広がりや学校における働き方改革との関係、小中一貫教育を目指した場合の見通しなど、他市とは違う赤平市独自の条件を踏まえた協議に期待したいと思います。</p> <p>・その他適切な防災対応について、台風 10 号が、お盆中に西日本を直撃しました。例年 9 月には北海道に係る自然災害も予想され、防災週間の 8/30 (金) ~9/5 (木) を前に、各学校における防災意識や注意・対応を促す適切な指導を校長会にお願いしました。8/31 (土) には、赤平市総合防災訓練が行われますが、この機会に各学校においても災害発生時の対策・対応手順など教職員とともに確認してもらうなどをお願いしております。また、台風などの災害時には、市役所でも災害対策本部が設置されますので、学校の避難所開設を含め、教育委員会としても各学校との緊密な連絡・協議を行いながら臨んでの行きたいと思っています。</p> <p>以上報告を終わります。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>3 日間に亘ります学校訪問、お疲れ様でした。</p> <p>議案第 1 号 赤平市立幼稚園条例の一部改正に係る意見の申出について説明いたします。</p> <p>赤平市立幼稚園条例の一部を改正する条例につきましては、令和元年 10 月から、3 歳から 5 歳までの全ての子どもの幼児教育・保育の費用を無償化することとされ、子ども・子育て支援法や関連法令等が改正されたところであり、これに基づき、幼稚園における幼児教育無償化について所要の改正を行うことに伴い、別紙のとおり 9 月 6 日開催予定の赤平市議会に提案となりますので、教育委員会の意見をお伺いするものです。</p> <p>条例改正の内容につきましては、4 ページの対照表によりご説明いたします。</p> <p>第 4 条第 1 項及び第 2 項につきましては、保育料についての条文を改正するものであります。</p> <p>第 5 条第 1 項につきましては、字句を改正し、第 2 項につきましては、預かり保育についての条文を改正するものであり、同項の次に、第 3 項を追加するものであります。</p> <p>第 6 条、第 7 条及び第 8 条につきましては、条を削除し、第 9 条につきましては、条の繰上げをするものであります。</p> <p>なお、附則としまして、この条例は、令和元年 10 月 1 日から施行するものであります。</p> <p>以上、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。</p>

教 育 長	10月から幼児保育料の無償化に伴う改正で、保育料や預かり保育料について改正するものです。
坪 谷 委 員	具体的にはどういうことですか。
学校教育課長	認定を受けるため、共働き世帯とか1人親家庭といった条件はありますが、認定を受けた方は所得制限なしで3歳から5歳まで保育料と預かり保育料について、全員無料となります。
山 本 委 員	預かり保育は、用事があるから預けたい。というのは。
学校教育課長	預かり保育の規則のなかで、幼稚園の園児であって、共働き世帯や1人親が働いている方、祖父母の介護等が認められています。条件を満たしていなければ利用が出来ません。
教 育 長	議案第1号 赤平市立幼稚園条例の一部改正に係る意見の申出について了
学校教育課長	<p>議案第2号 令和元年度教育費予算の補正についてご説明いたします。</p> <p>令和元年度教育費予算の補正について、別紙のとおり9月6日開催の赤平市議会に提案となりますので、教育委員会の意見をお伺いするものです。</p> <p>8ページの教育費補正内訳説明をご覧ください。</p> <p>項1.教育総務費、目2.事務局費、節3.職員手当等の106千円は、幼児教育無償化に伴う事務作業に係る時間外勤務手当を計上するものであります。</p> <p>同じく、節11.需用費の4,951千円は、幼児教育無償化に伴う事務作業に係る消耗品費50千円、旧赤平中央中学校体育館屋根落雪対策に伴う体育館遠赤外線暖房用燃料費234千円、幼児教育無償化に伴う事務作業に係る印刷製本費16千円、旧赤平中央中学校体育館屋根落雪対策に伴う体育館遠赤外線暖房用電気料104千円、体育館遠赤外線暖房復旧に係る修繕料357千円を計上するものであります。</p> <p>項2.幼稚園費、目1.幼稚園費、節11.需用費の84千円は、預かり保育に通っている園児の保護者より、おやつ代として徴収している1ヶ月1,000円につきましては、本来、幼児教育無償化の対象外ではありますが、預かり保育料と併せて無償にしたいと考えますことから、おやつ費用84千円を計上するものであります。</p> <p>1ページ戻っていただき、7ページをご覧ください。</p> <p>今回の提案する歳出の補正総額は合わせて951千円を増額補正するもので、教育費予算の総額につきましては717,027千円となります。</p> <p>以上、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。</p>

教 育 長	旧赤平中央中学校体育館屋根落雪で、本年、落雪によるの事故にともう対策として、暖房が使えることから、冬期間中に暖房を焚き、暖めて融雪を する方法です。除却には多額の費用が掛かることから、この方法にした。 閉校前と同じ状況で暖房を焚けば、一気に落雪することは無いと思いま す。
学校教育課長	この方法のほかに、雪止めをつける方法は雪降ろしをしなければならない。 請負ってくれる市内業者が見つからない。放置状態にしても、倒壊等 も考えれる事から、安全で安価な方法としてこの方法としました。
教 育 長	議案第 2 号 令和元年度教育費予算の補正について 了
学校教育課長	議案第 3 号 損害賠償額の決定及び和解に係る意見の申出につきまして は、先ほども話題となりました、本年 2 月 22 日開催の第 2 回教育委員会 において報告したところでありますが、本年 2 月 20 日、午後 3 時頃、旧 赤平中央中学校体育館屋根に降り積もった雪が、急激な暖気の影響によ り、想定外の勢いで一気に滑り落ちてしまい、約 10 メートル離れた隣地 との境界に設置されている金属製のフェンスを損傷させてしまったもの で、その事故で損傷したフェンスの物損に対し損害賠償を行うものであ ります。損害金は 132 万 1,531 円であり、赤平市が 10 割の過失割合とし て示談したため、本市が支払う損害賠償金は 132 万 1,531 円ありますが が、損害賠償金につきましては、全国市長会学校災害賠償補償保険により 全額給付されるものであります。 なお、9 月 6 日開催予定の赤平市議会に提案となりますので、教育委員会 の意見をお伺いするものです。 以上、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。
教 育 長	議案第 3 号 損害賠償額の決定及び和解に係る意見の申出について 了
学校教育課長	議案第 4 号 令和元年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」 への市町村別結果の掲載についてご提案いたします。 本案件につきましては、昨年度においても同意したところでありますの で、本年度も昨年同様、赤平市の結果資料を掲載することについて同意す ることをお諮りいたしますので、よろしくご審議くださいますようお願い いたします。 なお、昨年度の赤平市の結果資料を添付しておりますので、ご参照願いま す。
教 育 長	例年通りの案件ですが、道教委の報告書に掲載することを同意するかと いう内容です。
教 育 長	議案第 4 号 令和元年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」

	への市町村別結果の掲載について 同意するで、了
学校教育課長	その他 市内小・中学校の地域参観日等についてであります。お手元にお配りしております「日程一覧」のとおり実施されます。日頃の子どもたちの学校での様子を知るうえで有意義と思っておりますので、教育委員の皆様にお知らせいたします。
教 育 長	同じ資料は、議員にも配布しております。
学校教育課長	学習発表会等の割当についてであります。お手元にお配りしております「割当表」のとおり学習発表会等が実施されますことから、割当てを決めていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
	別紙のとおり決定
学校教育課長	令和元年度赤平市学生ボランティア事業の活動状況についてありますが、本年度は北翔大学 3 年の学生さんと北海道教育大学 1 年の学生さんの 2 名が、小学校の夏休み学習会において活動していただきました。また、この 2 名の学生さんにつきましては、通年型の登録となっておりますので、今後におきましても、まだ具体化されておきませんが、授業における学習支援等で活動していただく予定となっております。
社会教育課長	<p>それでは、第 9 回教育委員会開催以後の事業等の報告をさせていただきます。</p> <p>・「ふるさと少年教室事業」について、ふるさと少年教室事業につきまして、第 3 回目として、7 月 30 日、31 日にかけて、小学生 11 名、中学生 3 名が大雪交流の家に宿泊研修し、朝のつどいでは、率先して、本市児童が、17 団体を代表して、司会進行・国旗掲揚を立派に務め、8 月 9 日は、江別市の北翔大学、札幌市のオリンピックミュージアムで、見学体験学習をし、また、最終回の第 5 回は、台風 10 号の影響で開催が危ぶまれましたが、8 月 16 日、17 日の両日を 16 日のみの開催とし、エルム高原家族旅行村において、閉講式を行い、ピザ、パスタを作り、食事を楽しみ、風は強かったものの、雨にあたることもなく、無事、終了しました。</p> <p>・「夏休み！いろいろ探検隊」について、8 月 6 日から 8 日かけての 3 日間、東公民館で行いました「夏休み！いろいろ探検隊」では、色とタイルを組み合わせた、コースター作りや楽しい料理体験、札幌市のオリンピックミュージアムに、小学生延べ 45 名が参加し、有意義な夏休みの体験となったことと存じます。</p> <p>・「青少年健全育成夏季スポーツ大会」について、8 月 24 日土曜日に開催される予定でありました「青少年健全育成夏季スポーツ大会」についてですが、昨年度に引き続き、参加者不足により中止となりました。来年度</p>

	<p>以降の開催等につきましては、青少年育成連絡協議会と協議することとしております。</p> <p>・青少年センター・PTA・赤歌警察署少年補導員による合同補導についてですが、例年通り、今年も、9月7日から9日にかけて行われます赤平神社祭の合同補導をする予定となっております。</p> <p>・「こども水泳教室」について、7月29日から8月1日にかけて、4日間、市民プールにおきまして、市内小学生を対象に「こども水泳教室」を開催致しました。4日間で、延べ59名の参加があり、それぞれ水泳を楽しみ、体力向上等に繋がったことと存じます。</p> <p>また、8月17日には、実業団女子バレーボールチームのJTマーヴェラスによる、中学生を対象としたバレーボール教室が芦別市において開催され、赤平中学校の生徒11名が参加し、技術を学びました。</p> <p>以上、報告とさせていただきます。</p>
指 導 主 事	<p>前回お配りしました標準学力検査結果(NRT)(今回持参してもらおう)に本日追加させていただきましたが、最後の方でアンダーアチーバーのグラフを付けさせていただきました。下がっていただければ、伸びしろがあり、期待値まで届いておらず、割合が高いとまずいという事です。赤平市も10%以下になるようなれば、全体が高くなっていくと感じています。例えば茂尻小学校の赤は算数ですが、まだ伸びしろがあることが分かります。目指せ10%以下で、目標が明確となり各校長にも目指す旨のお願いをしています。</p> <p>教育長からも話がありましたが、竹林局長の話ですが、全国学力学習調査とNRTの結果を局で独自分析を行ったようで、赤平市は下位層が多く、上位層が非常に少ないと。このアンバランスな状況を早く改善して欲しいとのこと。下位層が多いのは、宿題や家庭学習をがんばれといっても、自分ひとりで出来ない子が結構いるのではないかと。良い事ではない。一方、上位層が少ないという事は、一見授業が分かりやすく感じるが、下位層に配慮しすぎ、伸ばす力を伸ばしては無いのではないかと。このようなことをもう一度各学校で再点検を行って欲しいというのが1点。2点目は全国正答率が低いので、少なくとも全国正答率の高い問題については、もっと出来るはずなので普通に出来て欲しいとのこと。3点目は、努力をしていることは承知しているが、結果が伴わない事を踏まえ、今一度、再点検をして欲しい。職員の理解が得られればの話ですが、必要であれば局が抱えている指導主事を各学校に派遣して、授業の手伝いも可能とのこと。また、小学校の6年間の復習を中学校入学後、2ヶ月間、重点月間を設定して、教科の枠を超えて対応できればと、昨年も言っ</p>

	<p>たが実行してほしいと言っておりました。残念ながら赤平市は空知の平均を下げておりますので、テコ入れをするので引続き具体的に頑張りたいとのことです。以上が局長の話でした。</p> <p>教育委員の皆さんは、今回の学校訪問で感じたかもしれませんが、それぞれの学校の取組は、具体的で上を向いています。職員も努力をしています。学校全体で歩み始めた学校、既に歩んでいる学校もあり、後退しているところはなく、進んでいるので、授業参観した折には、その視点で応援していただければと思っています。</p>
教 育 長	<p>局長談話と合わせて学校訪問時のお気づきの点があれば。</p> <p>改善の取り組み方で、多少の差は感じられたと思います。指導主事の力も必要であると感じております。</p>
瓜 委 員	<p>学校毎に努力のあとが感じられます。</p>
坪 谷 委 員	<p>意欲的で教職員のレベルが上がっていると思う。</p>
教 育 長	<p>特に無ければ、終了と致します。</p>
学校教育課長	<p>次回の教育委員会を、令和元年9月25日(水)午後3時より開催いたしたいと考えておりますが如何でしょうか。</p>
<p>署名委員</p> <p>署名委員</p> <p>書 記 学校教育課 総務・学校教育担当主幹</p>	